

不適合情報

2017年10月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	5号機	タービン建屋No. 1天井クレーン走行電動機の点検時、ブラケット(反負荷側)内径に管理値を超える摩耗を確認した。当該ブラケットを修理。	
2	5号機	タービン建屋No. 1天井クレーン走行電動機冷却ファンの点検時、ブラケット(負荷側、反負荷側)内径に管理値を超える摩耗を確認した。当該ブラケットを修理。	
3	5号機	タービン建屋No. 1天井クレーン横行電動機冷却ファンの点検時、ブラケット(反負荷側)内径に管理値を超える摩耗を確認した。当該ブラケットを修理。	
4	5号機	タービン建屋No. 2天井クレーン運転室移動電動機の点検時、ブラケット(反負荷側)内径に管理値を超える摩耗を確認した。当該ブラケットを修理。	
5	5号機	タービン建屋No. 2天井クレーン横行電動機冷却ファンの点検時、ブラケット(反負荷側)内径に管理値を超える摩耗を確認した。当該ブラケットを修理。	
6	5号機	タービン建屋No. 2天井クレーン主巻上電動機冷却ファンの点検時、主軸ジャーナル部(負荷側、反負荷側)外径に管理値を超える摩耗を確認した。当該ジャーナル部を修理。	
7	5号機	新規チャンネルボックス(102体)の工場出荷前確認において、刻印に誤りがあることを確認した。当該事象の原因を調査し刻印を是正。	
8	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ電動機の保管容器(1台)の水張り水抜き弁にシートリークを確認した。当該弁を点検・修理。	
9	その他	サービスホール展示棟空調機に冷媒ガスの漏えいを確認した。当該空調機を点検・修理。	